

中央図書館

【おはなし会&おたんじょう日会】

絵本の読み聞かせのほかに、簡単な工作やパースデーソングで2月生まれの子のお祝いをします。2月生まれ以外も参加できます。
日時：2月18日（水）
午前11時～

【映画会（あちらにいる鬼）】

講演旅行で出会い男女の仲になった、みはると篤郎。全てを承知しながら心乱すことのない、篤郎の妻・笙子。緊張をはらむ3人の関係性の中、みはるが篤郎に出家すると告げた。
日時：2月28日（土）午後2時～
（上映時間139分）

図書館へ行こう

ちきゅうちょうさだん

大串 ゆうじ／作 【偕成社】



はるか遠くの星、ピスタチオ星から「ちきゅうちょうさだん」がやってきた！彼らはUFOで地球のものをなんでもすいこみ、調査していく！なんでもすいこんでいるようで、実は「ルール」が隠されていて……。



玉田 美知子さんの著書紹介コーナーを設置中！～2/15⑥

市内出身の絵本作家玉田美知子さんの、著書3作品を紹介する特設コーナーを設置しました。ぜひ中央図書館へ、ぎょうざさんとオニギリーズたちに会いにきてください。

デビュー作 ぎょうざが いなくなり さがしています

「ほんじつ ごご2じごろ おおばまち ならやまの ぎょうざが いなくなり さがしています。とくちょうは ひだが 5つある ひとくちサイズの やきぎょうざです。くりかえします……」

町の放送を聞いたとしおくんはびっくり。ぎょうざが消えた!? なにがあったの? ぎょうざ、どうしたの? 考えをめぐらせる、としおくんでしたが……。

オススメポイント

作り込まれた絵をじっくり見ると、ぎょうざにまつわるユーモアがあらわに！



講談社

ぎょうざが となりに ひっこしてきました

「ぎょうざさん」シリーズ第2弾。テンシンハイツに引っ越してきたぎょうざさんのお話。

オススメポイント

ぎょうざさんのおうちのおとなりさんがだれなのか、想像しながら読むのが楽しい



講談社

ギリギリオニギリーズ

おにぎり界のNEWスターを見いだすオーディションのお話。

オススメポイント

お米一粒一粒が紙粘土で手作り。机やイスも全部手作りで、その精巧さに驚かされます



白泉社

明野図書館

【映画会（グランメゾン★パリ）】

「グランメゾン東京」が日本で“三つ星”を獲得してから時が経ち、尾花夏樹は早見倫子と、フランス料理の本場・パリでアジア人初となるミシュラン“三つ星”を獲得するために奮闘。
日時：2月15日（日）
①午前10時～②午後2時～
（上映時間117分）

【ぬいぐるみハント】

図書館にかくれたぬいぐるみたちを見つけよう！期間中は随時開催しています。
受付：3月1日（日）～29日（日）
午前9時～午後5時
場所：明野図書館
対象：0歳～12歳（ひとり1回まで）
※図書利用カードが必要です

電子図書館を使ってみよう！

電子図書館は、電子書籍を借りることができるインターネット上の図書館です。利用ID・パスワードは、中央図書館又は明野図書館で発行できます（電話可）。
■利用条件：筑西市に在住・在勤・在学で、有効期限内の図書館の利用カードを持っている人

2月の休館日

全館＝2月2日・9日・16日（月）
関城分館・協和分館＝2月24日（火）

開館時間

中央図書館・明野図書館＝午前9時～午後7時
関城・協和分館＝午前9時～午後5時



最新情報は
こちら

藤井恵さんのとことん脳にいいごはん

藤井 恵／著、内野 勝行／監修 【世界文化社】

人気料理研究家・藤井恵さんがたどり着いた、脳にいい食材を使って、脳が老けにくい調理法で作る、丸ごと一冊「脳活ごはん」レシピ集。脳神経内科医の監修つき。



勇気を出して
一歩踏み出す!!

たまみちこ

輝人

絵本作家 第43回講談社絵本新人賞受賞（2022年）
玉田 美知子 さん 筑西市出身 48歳

「子どもの頃の夢は絵本作家。夢を叶えた今思うのは、一歩踏み出す勇気と続けることの大切さです」と話すのは第43回講談社絵本新人賞を受賞し、絵本作家としてデビューした玉田美知子さん。
きっかけは、自身が通っていた保育園で絵本が定期購読されていたこと。毎月新しい絵本に出会えることが楽しかったといえます。それから、ずっと絵本作家に憧れを持ちつつも、大学はインテリアデザインを専攻、就職はデザイン会社へ。その後も出産・育児に追われる毎日だったそうです。
転機が訪れたのは7年前。「子育てが落ち着いて自分の時間ができ、絵本教室に通い始めました。8か月間毎週通って、卒業制作の絵本をコンペに出したんです」と夢への第一歩を振り返ります。結果は入選。悔しい気持ちと、もっとクオリティを上げたいという気持ちで、玉田さんをさらに絵本の世界へ引き込みました。そうして生まれたのが『ぎょうざが いなくなり さがしています』。デビュー作にして数々の賞を受賞しています。

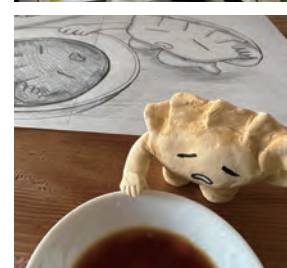
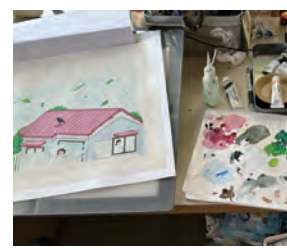


絵本作家 玉田 美知子 さん

著書『ぎょうざが いなくなり さがしています』は第17回MOE絵本屋さん大賞2024新人賞第1位のほか数々の賞を受賞。「ぎょうざさん」シリーズは合計10万部の大人気作。

日々物語の種を探しているという玉田さんに、デビュー作が誕生したきっかけを伺うと「防災無線の行方不明者の放送を聞いて心配になったり、見つかって安心したり、そんな心の動きに注目して、意外なものがないかなったら何をするんだろうと思ったんです」と日常から摘み取った誕生秘話を明かしてくれました。
何度でも読んでもらえる絵本を作りたいという玉田さんが描く絵本は、読む度に楽しい発見があり、大人も惹きつける魅力があります。今は次回作に取り組んでいるそうで、新しい絵本が待ち遠しいです。

物語が生まれる瞬間とき



今回特別に、ぎょうざさんとギリギリオニギリーズとちっくんのコラボイラストを寄せてくれました。



たまみちこ